

- 問1 近畿地方には国宝や重要文化財の指定件数が多く、宿泊客数や宿泊施設数も多い府県が複数存在します。こうした観光資源が豊富な地域において、情報通信業が地域の産業に果たしている役割と背景について述べたものとして適切なものを選びなさい。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
- 観光客向けの特産品を増産するために、農業に従事する人々をすべて情報通信技術者に転換させ、食料生産を自動化することを目指している。
 - 宿泊施設を建設する際に、建設業と協力して伝統的な木造建築を最新の鉄筋コンクリート造に建て替えるための技術提供が主な役割となっている。
 - インターネットを活用して観光地の情報を世界に発信したり、予約システムや多言語案内を充実させたりすることで、サービス業の利便性を高めている。
 - 観光地の景観を維持するため、林業の専門家と連携して山林の伐採や植林をデジタル技術で完全に代行することが主な目的となっている。
- 問2 京都府や兵庫県において、製造業の出荷額が高い一方で、農業では野菜や畜産の産出額が上位を占めています。このような農業の形態が発達した理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
- 京阪神という大消費地が近くにあるため、鮮度が求められる産品を効率よく供給できるから
 - 瀬戸内の温暖な気候を利用して、特定の果実を輸出用に大量生産することに特化したから
 - 平野部が少なく山がちであるため、広大な土地を必要とする稲作よりも付加価値の高い作物に限定しているから
 - 伝統的な工芸品の原材料となる特殊な作物を栽培するために、地域全体で契約栽培を行っているから
- 問3 近畿地方に位置する兵庫県の産業の特徴について説明した文として、最も適切なものを次から選びなさい。 (2023年 高知県公立入試 類似)
- 太平洋に面した温暖な気候を利用して茶の生産が全国トップクラスであり、臨海部ではオートバイや楽器の製造が盛んである。
 - 日本最大の工業地帯の中心であり、自動車の生産額が全国で最も多く、県内の台地では茶の生産も全国上位の規模で行われている。
 - 九州地方の南部に位置し、広大なシラス台地で肉用牛の飼育や茶の栽培が全国有数の規模で行われているが、製造品出荷額は全国上位ではない。
 - 阪神工業地帯や播磨臨海工業地域を含み製造品出荷額等が高く、但馬牛などの肉用牛の飼育や茶の栽培といった農業も盛んである。
- 問4 近畿地方の都府県に関する統計において、人口が約556万人、工業製品出荷額が約14兆円という高い水準にあり、大阪府に次いで工業が盛んな県はどこですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
- 兵庫県
 - 滋賀県
 - 三重県
 - 京都府
- 問5 近畿地方の西部に位置し、日本海側から瀬戸内海側まで広がる県域を持つ兵庫県について、その地理的特徴を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2017年 愛媛県公立入試 類似)
- 北部の日本海側と南部の瀬戸内海側の間に山地があり、地域によって気候の差が大きい。
 - 県全体が内陸部に位置しているため、一年を通じて降水量が極めて少ない。
 - 県庁所在地が京都市であり、古くから政治や文化の中心地として発展してきた。
 - 南側は太平洋に面しており、夏には南東からの季節風の影響で雨が多くなる。
- 問6 神戸市の中心部における地形の特色と、そこから読み取れる都市の形成状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
- 複雑に入り組んだリアス海岸の入り江ごとに、山を背にして独立した小規模な集落と駅が点在している。
 - 大規模な扇状地の扇端部に位置しており、等高線の間隔が非常に広い平坦な土地を利用して官公庁が並んでいる。
 - 北側に六甲山系が迫り南側が海に面するという限られた平地に、主要な駅や官公庁が集中して配置されている。
 - 広大な平野の中央部に大規模な盆地が広がっており、その中心部に等高線に沿って公共施設が分散している。
- 問7 日本の都道府県の統計において、製造品出荷額等が非常に高く、かつ農業においても「肉用牛の飼育」や「茶の栽培」が盛んであるという特徴を持つ県を判別する場合、兵庫県に該当する記述として正しいものはどれですか。 (2023年 高知県公立入試 類似)
- 中部地方に属し、県庁所在地付近ではプラモデルなどの模型製造が盛んであり、農産物では茶の収穫量が全国1位を誇っている。
 - 近畿地方に属し、臨海部に鉄鋼や化学などの重化学工業が集積しており、北部の但馬地域は高級牛肉の素牛となる牛の産地として知られている。
 - 近畿地方に属しているが、工業よりも農業に特化しており、シラス台地などの地形を活かした畜産業と茶の生産が産業の中心となっている。
 - 東海地方に属し、製造品出荷額が日本一であるとともに、県中部の牧之原台地などを中心に茶の栽培が日本最大級の規模で行われている。
- 問8 近畿地方の地形について説明した資料において、和歌山県、奈良県、三重県の3県にまたがる南部エリアの広大な山地を指す名称として、最も適切なものを答えなさい。 (2021年 福島県公立入試 類似)
- 中国山地
 - 紀伊山地
 - 飛騨山脈
 - 鈴鹿山脈
- 問9 京都府の形状と隣接する府県の配置から考える、この地域の地理的特徴を説明した次の文の空欄にあてはまる適切な語句の組み合わせを選びなさい。「京都府は南北に長い形状をしており、（X）側で隣接する兵庫県とともに、日本海に面した地域を有している。一方、南側では（Y）と隣接しており、内陸部から都市部にかけて多様な境界を形成している。」 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
- X：西 Y：大阪府
 - X：東 Y：奈良県
 - X：北 Y：滋賀県
 - X：西 Y：三重県
- 問10 近畿地方の人口移動に関する統計を分析すると、周辺の府県から特定の地域へ向けて、通勤や通学を目的とした大規模な人の動きが見られます。このように、京都府、兵庫県、奈良県といった近隣の県から多くの流入人口があることで、昼間人口が夜間人口を大きく上回っている、近畿地方の経済・文化の拠点となっている府県はどこですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
- 大阪府
 - 和歌山県
 - 兵庫県
 - 京都府
- 問11 近畿地方を南北に縦断する地形断面において、南部に標高1000メートルを超える険しい山地が連続していることは、その地域の産業や気候に大きな影響を与えています。この地形的特徴に関連する、地域の特色についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- 南からの湿った空気が険しい山々にぶつかるとため雨が多く、その自然環境を活かした林業が盛んである
 - 険しい山々が季節風を遮るため年間を通して雨が非常に少なく、大規模なため池を利用した稲作が盛んである
 - 山地が海岸まで迫るため平地がほとんどなく、急斜面をすべて階段状の耕地にした大規模な小麦栽培が盛んである
 - 標高の高い山地からの冷たい吹き下ろしを利用して、夏でも涼しい気候を活かした高原野菜の栽培が盛んである